

2017年度 後期募集案内

まちだ市民大学

HATS

お仕事や学校に行っている方も、
時間のできた方も、お待ちしております。

講座名	曜日・時間	期間・回数	定員・資料代	ページ
まちだの福祉 くらしを支える～ひと・まち・こころ～	火曜日 14:00～16:00	10/10～12/5 全7回	30名 1,000円	1
町田の歴史Ⅱ 明治から現代まで	火曜日 18:15～20:30	9/12～12/12 全12回	50名 3,000円	2
“こころ”と“からだ”の健康学 元気に生きるための知識と実践	水曜日 10:00～12:00	9/13～12/6 全7回	50名 2,000円	4
くらしに生きる法律 考えてみましょう、新しい法律問題を。	木曜日 19:00～21:00	9/21～12/7 全9回	50名 3,000円	5
環境講座 わたしたちのまちの環境探検	土曜日 昼間 (曜日、時間の異なる日 があります)	9/17～12/2 全9回	40名 2,000円	6
人間科学講座 テクノロジーで変わる生活 いのちの行方	水曜日 19:00～21:00	9/13～12/13 全11回	50名 3,000円	8
陶芸入門講座 野焼きでつくる縄文土器から 基本の陶器まで	木曜日 13:30～16:00	9/14～12/7 全9回	24名 15,000円	10
電動ロクロ体験講座 地球にやさしいやきもののリサイクル	土曜日 13:30～16:00	10/7～12/16 全5回	14名 9,000円	11

◆受講申し込み案内

12



お申込は
7月19日(水)正午～
8月27日(日)まで

町田市生涯学習センター

町田市教育委員会町田市生涯学習センター

■ まちだ市民大学 HATSとは

○まちだ市民大学HATSは、町田市民が生涯学び続けることができるための条件づくりの一つとして、1993年に開講しました。

○年間700人以上の市民のみなさんが受講しています。

○名称にある「HATS」とは、次のような市民大学の学習領域を示しています。

H umanity	人間性
A rt&Literature	芸術・文芸
T echnology&Science	技術・科学
S ports&Health	スポーツ・健康

○まちだ市民大学HATSでは、「あなたを励まし、地域を育てる」をコンセプトに、受講者どうしが出会い、相互に学び合い、学習のネットワークをつくることを目指しています。
☆各講座とも、初回にオリエンテーションを、最終回に修了式があります。

昨年度の講座の風景



町田の郷土史Ⅱ



“こころ”と“からだ”の健康学



人間科学講座



環境講座



電動ロクロ体験講座

くらしを支える ～ひと・まち・こころ～ [全7回]

定員
30名
資料代1000円

「実際の福祉現場を知りたい！」にお応えする実践編です。福祉サービスを誰もが利用するかもしれませんが、支える側になるかもしれません。最前線で活動されている方の講義や施設見学を通して、つながりあい、支えあう町田のくらしについて考えてみませんか。

曜日・時間 火曜日・14:00～16:00

会場 生涯学習センター 6階学習室1・2 他

* どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は町田市在住・在勤・在学者を優先します。

- | | | | |
|------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| ① | 10/10
(火) | これからの高齢者福祉の方向性を考える
～介護予防・日常生活支援総合事業を中心に～ | 高齢者福祉課職員 |
| ② | 10/17
(火) | 現地 ※実施時間がいつもと異なります
見学！いざ地域の高齢者福祉施設へ
10:30～14:00 | 見学先
社会福祉法人悠々園
(鶴川) |
| ③ | 10/24
(火) | 現地 障がいがある人が働くこと | ・特例子会社勤務の市民の方
・町田市障がい者就労・生活支援センター「りんく」職員 |
| ④ | 11/7
(火) | 見学！町田で働く障がい者雇用の現場
～市内の特例子会社※へ行ってみよう～ | 見学先
株式会社キューピーあい
(小山ヶ丘) |
| 自由参加 | 11月中
旬実施
予定 | 実習
やってみよう！障がい理解プログラム
～視覚障害がある学生と一緒に～ | 桜美林大学
谷内 孝行 氏 |
| ⑤ | 11/21
(火) | 町田で子育てを支えるために
～町田市子育て支援ネットワーク連絡会レポート
(子育て世帯の自立応援プロジェクト
実施計画)の調査から～ | 町田市子ども家庭支援
センター職員 |
| ⑥ | 11/28
(火) | 地域で、町田で活動したい
～実践者の皆さんから“ホッと”なお話～ | ・はじめの一步電話相談室
・花の家ボランティア団体
(講座修了者)
・コーディネーター：
井上 光晴 氏 |
| ⑦ | 12/5
(火) | まとめと話し合い | 市民大学プログラム委員 |
| 自由参加 | 12/19
(火) | 交流会
～ボランティア、ふれあいサロンなどの紹介～ | 町田ボランティア
センター職員 |

※特例子会社…日本では、従業員50名以上の会社は、障がいがある人を2%以上雇用することが法律で義務付けられています。特例として事業主が障がい者のための特別な配慮をした子会社を設立し、一定の要件を満たす場合にはその親会社に雇用されているものとみなされます。その子会社のことを特例子会社といいます。

明治から現代まで

[全12回]

定員
50名
資料代3000円

町田の歴史を学ぶための入門的な講座です。地域の歴史のあらましを知るために明治から現代まで主だった出来事について、時代を追って学習していきます。この講座をきっかけに、郷土について認識を深めると共に、市民としての市域への愛着を高め、地域の活性化に役立てることを目的とします。

曜日・時間 原則、火曜日・18:15～20:30

会場 生涯学習センター6階 学習室1・2他

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「町田の歴史Ⅰ」（2017年度）、「町田の郷土史Ⅰ」（2011～2015年度）の受講をしている方、および「町田の郷土史Ⅱ」（2011～2015年度）の受講をしていない方を優先します。

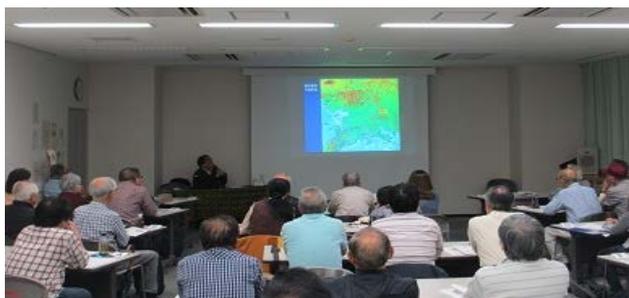
① 9/12 (火)	【基調講義】町田市はどんなまちか？ 明治から現代へ	小島資料館館長 小島 政孝
② 9/19 (火)	明治維新と文明開化 明治初年の町田	町田市文化財保護 審議会委員 鶴巻 孝雄
③ 9/26 (火)	自由民権運動と困民党事件 明治10年代の町田	一橋大学准教授 石居 人也
④ 10/3 (火)	町田の女性と若者 石阪美那、登志を中心に	女性史研究家 江刺 昭子
⑤ 10/10 (火)	現地 目で確かめる町田の歴史 自由民権資料館 他 ※9:30～16:30 約6kmの行程を徒歩で見学します。 (別途、参加費を徴収します。)	 町田市立自由民権資料館 学芸担当 杉山 弘 井上 茂信
⑥ 10/17 (火)	公開 町田は神奈川県だった！多摩移管の謎 明治後期の町田① ※18:15～20:15 会場：市民フォーラム	町田市立自由民権資料館 学芸担当 松崎 稔

⑦ 10/24 (火)	日清・日露戦争と町田の青年たち	町田市立自由民権資料館 学芸担当
	明治後期の町田②	松崎 稔
⑧ 11/7 (火)	大正デモクラシー・関東大震災・昭和モダニズム	横浜国立大学講師
	大正・昭和初期の町田	上田 誠二
⑨ 11/14 (火)	戦争と占領はいかに都市近郊農村を変貌させたか	横浜国立大学講師
	戦時期・占領期・復興期を生きた町田の人びと	上田 誠二
⑩ 11/21 (火)	公開 市域の発展と町田の文学	町田市民文学館 ことばらんど学芸員
	ゆかり作家が紡ぐ土地の記憶	山端 穂
※18:15～20:15 会場:文学館		
⑪ 11/28 (火)	町田の誕生とまちづくり	町田市環境資源部長
	現代の町田①	水島 弘
⑫ 12/12 (火)	薄井清から見た農業と都市問題	町田市立自由民権資料館 学芸担当
	現代の町田②	杉山 弘

<前期受講者の声>

○小説と歴史の違いを知った。残った文献等で歴史が明確になっているのを知った。よかった。知識をもう一度文字などで知りたい。

○町田については何も知らなかったなので、楽しく受講させていただきました。2回目以降が待ち遠しいです。出来るだけ受講して自分なりの勉強をしたく思います。



講義の様子



講義後のグループディスカッション

元気に生きるための知識と実践

[全7回]

定員

50名
資料代2,000円

よりよい毎日を送るために、
「こころ」と「からだ」の結びつきから、
健康を考えます。



曜日・時間

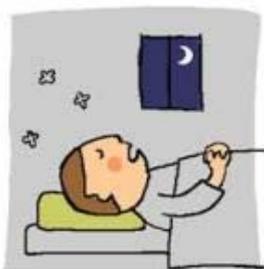
水曜日・10:00～12:00

会場

生涯学習センター 6階 学習室1・2

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

①	9/13 (水)	誰もが知っておきたい介護の知識 ～介護者の健康も守るために～	杏林大学准教授 戸塚 恵子
②	9/20 (水)	老いと向き合うための心の持ち方や ストレスの対処法	東海大学教授 谷口 幸一
③	10/11 (水)	うつを理解する	顕メンタルクリニック院長 岩木 久満子
④	10/24 (火)	カラダとココロを休める眠り ※曜日がいつもと異なります。	太田睡眠科学センター所長 千葉 伸太郎
⑤	11/8 (水)	こころが噛み合う歯の話 ～顎関節症や舌痛症の話題も～	海野歯科医院院長 海野 智
⑥	11/22 (水)	太極拳の健康効果とは ～最新の医学論文をもとに～	慶應義塾大学SFC研究所上席所員 飯田 健次
⑦	12/6 (水)	地域の中で“こころ”の 健康を高める方法	NPO法人ここからねっと理事長 町田まごころクリニック 主任カウンセラー 池亀 厚子



考えてみましょう、新しい法律問題を。 [全9回]

定員
50名
資料代3000円

普段は意識しなくても、私たちの生活の様々な場面に広くかかわっているのが法律です。また、社会の変化にともない、法律も変わっていくものです。離婚などのプライベートな問題からまちづくりといった公的なテーマまで、いろいろな角度から、法律を通して社会について考えてみましょう。

曜日・時間 木曜日・19:00～21:00

会場 生涯学習センター 6階 学習室1・2他

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

①	9/21 (木)	法とともに生きる ～市民の暮らしと法の関係～	中央大学法学部教授 遠藤 研一郎
②	10/5 (木)	公開 高齢者の財産管理・生活 ～成年後見制度を中心に～	中央大学法学部教授 新井 誠
※会場: 市民フォーラム3階ホール			
③	10/12 (木)	子育てはだれが担うのか	保育園を考える親の会代表 普光院 亜紀
④	10/19 (木)	グローバル時代の家族	弁護士 大谷 美紀子
⑤	10/26 (木)	 LGBTの法律問題	弁護士 中川 重徳
⑥	11/2 (木)	あなたの子や孫も危ない! ～広がる若者の過労死～	ジャーナリスト 竹信 三恵子
⑦	11/9 (木)	日本の刑事司法を考える ～えん罪をつくらない～	弁護士 神山 啓史
⑧	11/30 (木)	情報はだれのもの?	NPO情報公開クリアリングハウス理事長  三木 由希子
⑨	12/7 (木)	市民ができる、まちづくり	弁護士 五十嵐 敬喜
自由参加	12/14 (木)	振り返り、交流会	

わたしたちのまちの環境探検 [全9回]

定員
40名
資料代2000円

どんな生活が地球にやさしいか、身近なところからヒントを探しに行きましょう



曜日・時間 土 & 日曜日・10:00～12:00(原則) **会場** 生涯学習センター6階 学習室1・2ほか

*第2回、第4回、第6回は平日の夜間(19:00～21:00)に、第9回は土曜日の午後(14:00～16:00)に開催します。
*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

① 9/17

(日)

【基調講義】
ようこそ！まちだ環境講座へ

和光大学教授

堂前 雅史

10:00～12:00

② 9/22

公開**【講義】**

(金) グローバルシチズンのエシカルECOライフ
～楽々節約術とパリ協定～

環境ジャーナリスト
明治大学環境法センター客員研究員

村田 佳壽子

※19:00～21:00

③ 10/1

現地**【リサイクル実習】**

町田エコフェスタ2017

～町田の環境政策の取り組みを知る！～

こども参加OK!

町田市環境資源部

資源循環課職員

10:00～12:00

④ 10/10

(火)

【農業総合講義】都市近郊の里山での農業と
野生植物の現状

恵泉女学園大学准教授

宮内 泰之

※19:00～21:00

⑤ 10/21

現地**【農業体験実習】**

秋の農業体験

～小野路で稲刈りしよう！～

世話人・まちだ結の里

鶴岡 秀樹

9:30～12:00

⑥ 10/30

(月)

【生物多様性総合講義】

生きもののにぎわいと共に生きる

和光大学教授

堂前 雅史

※19:00～21:00

**【町田エコフェスタ】**

快適環境に関する啓発を目的として毎年、町田リサイクル文化センターを会場に開催しているイベントです。(今年は町田市役所本庁舎で開催)
市民大学では2013年度から参加しています。



⑦ 11/18 **現地** 【フィールドワーク 1】 **子ども参加OK!**
(土) 多摩動物公園
9:20~13:30 ~生物多様性を楽しく学ぼう!~ 多摩動物公園動物解説員

⑧ 11/25 **現地** 【フィールドワーク 2】
(土) 恩廻公園調節池の地下トンネル見学
10:00~12:00 ~豪雨による洪水被害から 町を守るしくみを知ろう!~ 横浜川崎治水事務所
川崎治水センター職員

⑨ 12/2 【まとめと受講者交流会】
(土) 水辺の環境を考える 玉川大学教授
環境探検の振り返りとまとめ 吉川 朋子
※14:00~16:00

自由参加 12/9 **現地** 【オプション】 **子ども参加OK!**
(土) エコプロ2017を見学しよう!
10:00~12:00 東京ビックサイト(東京国際展示場) 

※エコロジーとエコノミーをテーマとする、企業・大学・NGOやNPO団体のブースが集まります。

【過年度の講座の様子】



講義:
生物多様性について、お話いただきました。



フィールドワーク:
小野路地域の谷戸田の農業を歩いて学習!

《昨年度の受講者の声》

- 講師陣が充実していた。
- 町田の地理地勢を知ることができ、意義がありました。
- 初めての参加で大勢の方がみえたのにびっくり。自分の物が再利用されることにほっとした。
- よく考えられたテキストで、細かいところまで気配りされているのに感心した。
- トキを飼育しているのにびっくり。動物がのびのび生きているようでした。

テクノロジーで変わる生活 いのちの行方 [全11回]

定員
50名
資料代3000円

テクノロジーの発展で、生活スタイルは大きく変化しています。他方で思いがけない問題も発生しています。本講座では、テクノロジーが生み出す未来と生命倫理の問題を皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

曜日・時間

水曜日・19:00～21:00

会場

生涯学習センター6階 学習室1・2

※第10回目は曜日と時間が異なります。下記の表をご確認ください。

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

① 9/13

(水)

科学技術と生命倫理

工学院大学教授

林 真理

② 9/20

(水)

いのちをつくってもいいですか?
～現代生命科学と生命操作～

上智大学特任教授

島蘭 進

③ 9/27

(水)

生殖技術が一般社会に与える影響

お茶の水女子大学
ジェンダー研究所
特任リサーチフェロー

仙波 由加里

④ 10/11

(水)

虚弱化する高齢期の社会的自立を支える
インターネットの可能性(公財)ダイヤ高齢社会
研究財団主任研究員

澤岡 詩野

⑤ 10/18

(水)

人生の最終段階における
医療の在り方について医療法人社団つくし会
新田クリニック

新田 國夫

⑥ 10/25

(水)

スマホ時代のユニークな子どもたちの教育
～異才発掘プロジェクトから見えてきたもの～

東京大学教授

中邑 賢龍

⑦ 11/8
(水) 生命倫理を問いなおす
-過去と未来のあいだで 東京医科歯科大学准教授
田中 智彦

⑧ 11/15
(水) 脳科学からみる親子関係 理化学研究所
脳科学総合研究センター
親和性社会行動研究チーム
研究員
大村 菜美

⑨ 11/22
(水) 先端医療と死-生資本主義・生権力・
人間の尊厳をめぐる 武蔵大学教授
小松 美彦

⑩ 12/1 現地
(金) 玉川大学 ロボット工房の見学 玉川大学工学部教授
~ロボットが変える私たちの未来生活~
大森 隆司・岡田 浩之
※14:00~16:00

⑪ 12/13
(水) 科学技術の進歩は人間を幸せにするのか 和光大学教授
堂前 雅史

自由参加 12/20 (水)  交流会  センター職員
プログラム委員

■2016年度後期受講者の声…この講座に期待するものは何ですか？

- ・人の一生、生きる事、いのちの意味について改めて考えてみようと思ったから。
- ・新しい生き方について考える材料を得たい。
- ・人間の生命を科学的に知りたくて。
- ・科学技術と人生の関わりに触れてみたい。
- ・科学の進歩が人間にどのような影響を与えるのか？



■2016年度後期受講者の声…受講後の感想



- ・科学技術の進歩の話は面白い、倫理面での話は考えさせられます。
- ・内容は難しくどれもすぐに答えを出せるものではないが、今後ニュースを見たりする時、今までと違った視点で見られそうです。
- ・難しい普段聞きなれない話だらけでしたが、改めて「生きる」医療をどう利用するかを考えさせられました。

定員

24名

資料代15000円

初心者を対象に陶芸の工程を一貫して学び、創作の喜びと楽しさを味わいます。町田のやきものの歴史は古く、市内の遺跡から縄文時代の土器が多数発掘されています。講座では、縄文土器を制作し野焼きの体験を行い、やきもののリサイクルについて学びます。

曜日・時間 原則、木曜日・13:30~16:00

会場 陶芸スタジオ(駐車場有)* 地図は巻末

* 応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「陶芸連続講座(全8回以上)」の受講が初めての方を優先します。欠席した回の作品づくりはできない場合があります。

① 9/14 湯呑 2個(練り込み)・縄文土器のスケッチ

(木) 二色の粘土で出来る文様を楽しみましょう

【講師】

紅土会代表
須藤 淑子氏② 9/28 <11:00~12:30>
町田市考古資料室の見学&講義「縄文土器の造形」

(木) 縄文土器

基礎の基礎、ひも作りの技法を学びます

講座のめだま



【縄文土器づくり】



町田出土の土器を目の前にして、学芸員さんからお話を聞き、スケッチをし、作陶します。そして、当時の技法に習って、野焼きで焼き上げます。

③ 10/5 古代つぼ、花器(ひも作り)

(木) もう一度、ひも作りをしましょう

④ 10/12 茶碗①(寄せ上げ作り)

(木) 憧れのお茶碗です

⑤ 10/19 茶碗②(高台削り)

(木) なかなか難しいですが、まず、やってみましょう

⑥ 10/26 自由制作(手捻り)

(木) 思いのまま自由に作って下さい

⑦ 11/9 絵付鉢(タンポ作り)・茶碗の釉薬掛け

(木) 織部風に絵付けをして焼きます

⑧ 11/16 野焼き

場所: 大地沢青少年センター

(木) 9:30~15:00 古代の人はどの様に焼いたのでしょうか

最終回には、自分で作った茶碗でお抹茶をのみます。お楽しみに!!



⑨ 12/7 窯出し・鑑賞

(木) 窯の中でどのように焼かれているかな?

* 11月16日(木)野焼きが雨天の場合は、11月30日(木)に行います。
別途費用(燃料費等)300円程がかかります。詳細は講座内でご案内します。
* 9月28日、11月16日の講座は午前・午後と続きます。昼食をご用意ください。

地球にやさしいやきもののリサイクル [全5回]

定員
14名
資料代9000円

初心者を対象に電動ロクロでの作品作りをします。地球にやさしいやきもののリサイクルについて取り入れ、町田産の粘土を使って作品作りをしながら、創作の喜びと楽しみを味わい、学習を進めます。

曜日・時間 土曜日・13:30～16:00

会場 陶芸スタジオ(駐車場有) * 地図は巻末

* 応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「陶芸電動ロクロ体験講座(全5回以上)」の受講が初めての方を優先します。欠席した回の作品づくりはできない場合があります。

① 10/7 小鉢の制作 (染付)
(土) リサイクルの磁器 ロクロで作品づくり

【講師】
陶芸アトリエ主宰
安諸 一朗 氏

② 10/21 茶碗の制作
(土) 町田産粘土



③ 11/4 茶碗の高台削り 小鉢の釉薬掛け
(土) デザイン絵 コバルト絵付(染付) 石灰透明釉



④ 11/11 自由制作
(土) 釉薬を選ぶ(4色) リサイクル黄土1kg

⑤ 12/16 窯出し・鑑賞
(土) 窯の話・焼成について

一度は体験してみませんか？はじめての方がほとんどですが、先生から1対1で教えていただけます。



● 講座オプション(自由参加です)

①【考古資料室見学】10月21日(土)正午～
町田出土の土器と粘土の説明を受けられます。
(講師：町田市生涯学習総務課文化財係 学芸員)

②【エコプロ2017】の見学 12月9日(土)現地午前10時～
エコロジーとエコノミーをテーマとする、企業・大学・NGOやNPO団体のブースが集まります。会場では、陶器のリサイクルの先端技術について、講師からの案内とブース周りにより学びます。
会場：東京ビックサイト 詳細は講座中にお知らせします。

<受講した方の声>

○とてもとても楽しかったです。冒頭のレクチャーも興味深く聴講しました。先生の手取り足取りのご指導がありがたいです。
○町田の縄文文化の深みを感じた。
○リサイクル粘土の作り方、リサイクル釉薬なるもの。町田の豊富な出土品とその技法の見事さ。

申し込み～受講までの流れ

STEP1▶ 講座を選択

募集案内をよく読み、講座を選択します。（ご本人がお申し込みください）

STEP2▶ 申込み(2通りあります)

① イベントダイヤルへ電話で申込み（年中無休）



電話番号：042-724-5656（受付時間：7時～19時）

受講したい講座名（コース名）、お名前、ご住所（在住でない場合は、在学・在勤）、電話番号をお伝えください。

★申込開始直後は電話が混雑します。先着順ではないので時間をおいてお電話ください。

② イベント申込みシステム『イベシス』でWeb申込み（24時間受付）

※PCまたはスマートフォンをお使いの方対象

町田市公式ホームページトップ画面下、または各講座ページ内の「イベント申込システム『イベシス』」から受付入力ができます。

★受付が完了すると、入力の最終画面で受付番号が通知されますので、ご確認ください。（この時点では受講確定ではありません。）



◆募集期間◆

2017年7月19日(水)正午～2017年8月27日(日)

※初日のみ正午からの受付となります。

STEP3▶ 受講決定

応募者が定員を超えた場合は抽選になります。受講の可否は、9月4日（月）までに生涯学習センターからハガキでお知らせします。

STEP4▶ 受講開始・資料代の納付

講座受講についての説明は、初回オリエンテーションで行います。

資料代は、受講される講座の初回に現金で納めていただきます。講座ごとに金額が異なりますので、確認の上、つり銭のないようお願いします。

会場までの交通費は全て自己負担となります。

公開講座について

各講座の公開講座受付につきましては、実施日の1か月前を目途に広報まちだ、ホームページ、チラシなどでお知らせをいたします。

（広報掲載時期が変更となる場合もあります。ご了承ください。）

お問い合わせ

町田市教育委員会 町田市生涯学習センター 市民大学担当

TEL 042-728-0071 / FAX 042-728-0073

※7月24日（月曜日）は休館日です

《 会場案内 》

町田市生涯学習センター

◆アクセス◆

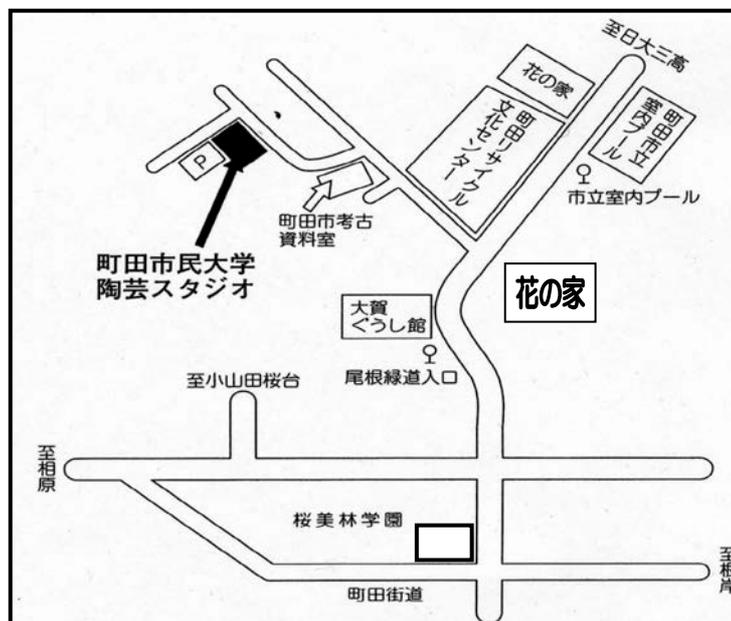
JR横浜線町田駅から徒歩3分 小田急線町田駅から徒歩5分
町田市原町田 6-8-1 (町田センタービル 6~8階)



陶芸スタジオ

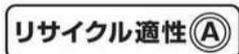
◆アクセス◆

町田バスセンター⑭番乗り場から「市立室内プール経由・野津田車庫」行で「市立室内プール」(所要時間約25分)下車、徒歩10分。(考古資料室の先)
町田市下小山田町4016電話 042-797-4904 (講座当日のみ)



2017年度まちだ市民大学 HATS
後期講座募集案内
2017年7月発行
発行者 町田市教育委員会 生涯学習部
生涯学習センター
電話 042-728-0071
FAX 042-728-0073
<http://www.city.machida.tokyo.jp>

この冊子は、4000部作成し、1部あたりの単価は87円です。(職員人件費を含みます。)



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。